

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、新しい年への大きな期待と夢を胸に、よいお正月を迎えられたこと心からお慶び申し上げます。

昨年は、大雨による土砂崩れなど、台風による被害が全国各地で報告されました。本市においても、度重なる台風の影響で被害が心配される中、早期に災害対策本部を設置し避難所を開設するなど対応に当たりました。幸いなことに市内で大きな被害はありませんでしたが、今後にも災害に備えるとともに、地域防災力の強化に取り組んでまいりたいと考えております。

さて、昨年来取り組んでおります本市の施策としまして、子育て支援においては、下石地区の幼稚園と保育園を統合した「西部こども園」の整備を平成31年4月の開園を目指して進めています。保護者の就労状況にかかわらず子どもを同一の園に通園させたい、などといったニーズに応えるもので、このことが子育てしやすいまちづくりの実現につながるものと期待しております。

産業振興におきましては、土岐アクアシルヴァ内で新たに工場が竣工し、全ての区画において操業を開始するなど、昨今進めてきた交通アクセスの良さなどを活かした企業誘致施策が実を結んでおり

ます。企業の進出により税収が増えることで市の財政基盤の強化が図られ、より持続可能な行政運営を行えるものと期待を寄せているところであります。

また、庁舎建設につきましては、平成30年度中の完成に向け昨年より工事に着手しております。屋根のある回廊で文化プラザと結ぶなど、市民の交流の場として一体的に利用できる庁舎を目指しております。平成31年度中に予定しております現庁舎の解体までの間、駐車場が少なく市民の皆さまには大変ご迷惑をお掛けいたしますが、皆さまから愛される庁舎を建設してまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

さらに、イオンモール開業に伴う周辺道路の整備事業や駅前広場整備事業も、平成31年度の完成に向けて昨年より工事に着手しております。国道19号線をまたぐ立体交差や、駅前広場のトイレ整備など目に見える形で工事が進んでおり、私自身も完成を心待ちにしております。

本年は、「ときの未来を築く」重要な年であり、昨年同様、重要施策に全力で取り組んでまいりたいと考えております。市民の皆さまには、今後とも市政運営へのご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸を心からお祈りし、年頭のごあいさついたします。

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、市議会に対しご理解とご支援を賜り、市議会を代表して心より厚くお礼申し上げます。

昨年は、新庁舎建設事業、駅前広場整備事業、土岐口開発に伴う周辺道路新設事業、西部こども園整備事業など、重要な事業が本格的にスタートした年でありました。

本年も、市政のさらなる発展と市民生活の一層の向上を図りながら、本市の活性化を期待し、市民の皆さまの負託にこたえられるよう積極的に活動してまいります。

さて、現在、市議会では土岐市議会基本条例に基づき、市民の皆さまが平等に安全・安心で豊かな暮らしを享受することができ、住んで良かったと実感できる土岐市のまちづくりを推進するため、その役割と責務を果たすための活動に取り組んでいます。その一環として、昨年の秋で4回目となった議会報告会を市内6

カ所において、「新庁舎建設について」「駅前広場整備について」「土岐口開発について」の3つのテーマで開催いたしました。さらに、議会の活動や市政の方向性をお知らせするため、年4回の「議会だより」により広報の充実に努めております。

また、政務活動費においては、議会の透明性をより一層推進するために、従来の収支報告書に加え、領収書、視察報告書を平成28年度分よりホームページで公開を始めたところでございます。

今後も引き続き、市民の皆さまの貴重なご意見、お考えをお聞かせいただき、対話を大切にしながら、より身近な議会、開かれた議会を念頭に議会報告会を開催し、政策の提言につなげていきたいと考えております。

結びに、本年も市議会に対しまして、さらなるご理解とご支援を賜りますとともに、皆さまにとりまして希望に満ちた輝かしい年であることを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



土岐市議会議長 加藤辰亥



土岐市長 加藤靖也

謹賀新年